

あなたの応援が支えています

みなさまの温かいご支援により、たくさんの方の笑顔と安心につながっています。
これからも、必要としている人に必要な支援を続けていきます。

※2026年1月～2026年9月

取扱食品量



426 トン

団体向け支援事業における
支援団体数
(延べ数)



864 団体

個人向け支援事業における
個人家庭 宅食支援世帯数
(延べ数)



21,451 世帯

パントリー*開催



10 回

*パントリーとは団体向けの食品配布活動のこと

寄贈元
(延べ数 企業、団体、個人含む)



613 件

ありがとうございます！

「子育て家庭向け支援事業における」
ひとり親等要支援家庭 対面支援世帯数
(延べ数)



1,483 世帯

一緒に、未来をつくりませんか？

ご寄付で応援する



ご寄付は、食品の購入
や運営に大切に使用
させていただきます。

詳しくはコチラ 

食品を寄贈する



ご家庭や企業で余っ
ている食品のご寄贈を
お待ちしております。

詳しくはコチラ 

ボランティアとして参加する



一緒に活動してくだ
さるボランティアを募
集しています。

詳しくはコチラ 

Vol.11 を
お読みいただきありがとうございました！

ふれあい
2026/11号

発行：認定特定非営利活動法人フードバンク愛知

〒481-0011 愛知県北名古屋市高田寺砂場18番地
https://foodbank-aichi.org/ 0568-65-6650



ふれあい

THANK YOU REPORT

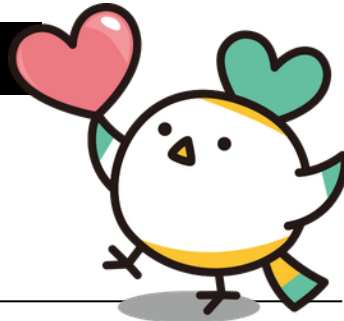


お米の支援が一番助かるとお声をいただいております

2026年10月16日発行

2026年4月～9月までの活動内容の一部をご紹介します





とうかいフードバンクネットワーク加盟団体

認定特定非営利活動法人

Food Bank Aichi

NEWS

フードバンク愛知

認定NPO法人になって、1年を迎えました



昨年10月、皆さまのご支援のおかげで認定NPO法人として認定を受け、1年がたちました。物価高やお米不足が続くなかでも活動を止めずにこられたのは、寄附・寄贈・ボランティアで支えてくださるお一人お一人のおかげです。心より御礼申し上げます。2年目も、食品ロスを活かし、生活にお困りのご家庭のお力になれるよう取り組んでまいります。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

フードバンク愛知 理事長 宮尾 久子

認定NPO法人へのご寄附は寄附金控除の対象になります

Topix

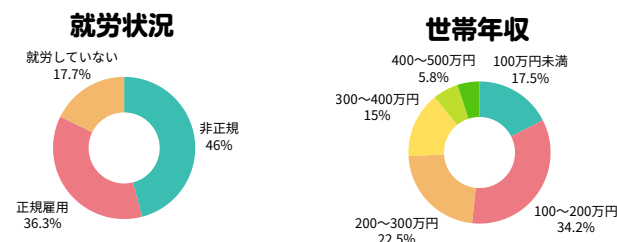
すくすく未来応援プロジェクト

※こども家庭庁の助成を受けて実施しています

支援家庭へのアンケート結果

対象家庭：124世帯 調査

回答者の8割以上が働いているにもかかわらず、85%が「食品の物価高騰」を、56%が「お米の高騰」を申込みの理由に挙げています。電気・水道・家賃などの支払いに困ったことがあると回答した世帯が36%となりました。働いても暮らしが追いつかない家庭が多いことが分かります。食べものだけでなく、暮らし全体を支える支援が求められています。一方で、世帯年収が400万円以上のご家庭からお申込みがありました。子どもが多い世帯や、ご家族の病気で通院・入院が続いている世帯など、年収の数字だけでは見えない事情を抱えながら、支援を求めています。



回答者の4割にあたる50件で、ご本人やご家族に病気や障害がありました。通院や入院が続くと医療費がかさみ、働ける時間も限られます。金銭的事情から受診をあきらめた経験があるご家庭も、2割近くにのぼります。体調に不安を抱えながら、子育てと仕事を両立させようとしているご家庭が少なくありません。毎日の食事、学用品、家賃や光熱費。当たり前の暮らしを守るために、多くのご家庭がぎりぎりでのやりくりを続けています。この支援が子どもたちの笑顔と安心につながるよう、引き続き皆さまの温かいお力添えをお願いいたします。

Project

寄附・寄贈プロジェクト開始



食品支援セットには、毎回お米を5kg入れています。お米は「いちばん助かる」と言われる食品ですが、いまはその確保がとても難しくなっています。新米の季節にあわせて、お米のご寄附をお願いしています。1袋からでも、毎月の支援を続ける大きな力になります。



詳しくはHPへ▼



季節ごとに「いま必要なもの」をお知らせし、ご寄附・ご寄贈をお願いする取り組みです。



使わずに眠っている未使用品を、子育て家庭・こども食堂・福祉施設・外国人支援の現場へおつなぎします。

- 1つからOK 企業ロゴ入りOK
- 募集しているもの（例）
文房具／タオル／石けん／試供品／紙袋／エコバッグ／カレンダー・手帳 など



詳しくはHPへ▼



New attempt

畑から食卓へ「お野菜レスキュー収穫隊」が始動

畑じまいにより廃棄になるはずだったキャベツ432kgを、32世帯の親子が収穫しました。フードバンク愛知が加盟しているとうかいフードバンクネットワークの新しい試みとして、三重県松阪市で「お野菜レスキュー収穫隊」を行いました。畑を閉じる嘉裕ファーム様のご相談から生まれた取り組みです。食品ロスを減らしながら暮らしを支え、子どもたちが「食」に関心を持つきっかけにもなりました。



Corporate collaboration

食品1つからでも、ご寄附をお待ちしています

フードバンク愛知では、企業さまからの食品のご寄附を募っています。いただいた食品は、こども食堂や子育て中のご家庭へお届けします。「量が少ないから」とご遠慮いただく必要はありません。少しだけ残った在庫や、種類がバラバラの食品でも構いません。食品1つから喜んでお受けしますので、お気軽にご相談ください。

